

ユーザーズガイド正誤表

～設置と接続～

804-091715-001-0
2000年 6月 初版

「Express5800/120Rc-2 ユーザーズガイド(804-091401-001-0 初版)」の「ハードウェア編」-「設置と接続」にあるラックへの取り付け手順(97～103ページ)に一部誤った記載がありました。お詫びとともに本書で訂正いたします。

本書に記載している手順に従って正しく、安全にExpressサーバをラックへ取り付けてください。



重要

- 本書の説明をよく読んでから取り付けしてください。「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 本書は大切に保管しておいてください。
- ラック本体の設置や組み立てについてはラックに添付の説明書、またはExpressサーバに添付のCD-ROM内にあるオンラインドキュメントをご覧ください。
- ラックからの引き出しや取り外し方法については、Expressサーバに添付のユーザーズガイドに記載しています。

安全上のご注意 ～必ずお読みください～

Expressサーバをラックへ正しく安全に取り付けるために、次の注意事項を必ずお守りください。また、Expressサーバに添付の「ユーザーズガイド」に記載されている注意事項についてもお読みください。

警告 指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

規格以外のラックで使用しない

本装置はEIA規格に適合したExpressサーバ用のラックに取り付けて使用します。EIA規格に適合していないラックに取り付けて使用したり、ラックに取り付けずに使用したりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。Expressサーバで使用できるラックについては保守サービス会社にお問い合わせください。

注意 指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

複数台のデバイスをラックから引き出した状態にしない

複数台のデバイスをラックから引き出すとラックが倒れるおそれがあります。装置は一度に1台ずつ引き出してください。

定格電源を超える配線をしない

やけどや火災、装置の損傷を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐回路の定格負荷を超えないようにしてください。電気設備の配線とインストール用件に関しては、電源工事を行った業者、または管轄の電力会社にお問い合わせください。

<続>

一人で持ち上げない

本装置の質量は最大26kg(構成によって異なる)あります。一人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。装置は二人以上で底面をしっかりと持って運んでください。また、フロントベゼルを持って、持ち上げないでください。フロントベゼルが外れて落下し、けがの原因となります。

カバーを外したまま取り付けない

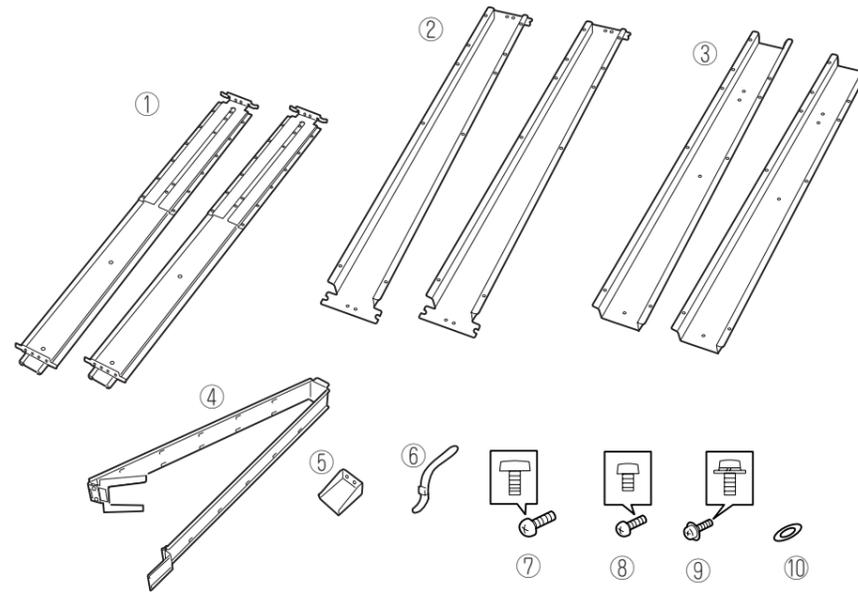
本装置のカバー類を取り外した状態でラックに取り付けしないでください。装置内部の冷却効果を低下させ、誤動作の原因となるばかりでなく、ほこりが入って火災や感電の原因となることがあります。

指を挟まない

ラックへの取り付け・取り外しの際にレールなどで指を挟まないよう十分注意してください。

取り付け部品の確認

ラックへ取り付けするために次の部品があることを確認してください。



項番	名称	数量	備考
①	ガイドレール(U)アセンブリ	2	インナーレールは装置に取り付け済み
②	ラックブラケット	2	N8540-28/29/38専用
③	レールブラケット	2	N8540-28/29/38専用
④	アームアセンブリ(SA)	1	
⑤	アームブラケット	1	
⑥	ケーブルタイ	20	長さ: 25cm
⑦	ネジA	8	ミリネジ
⑧	ネジB	4	インチねじ
⑨	ネジC	20	ワッシャ付き N8540-28/29/38専用
⑩	ワッシャ	8	⑦用のワッシャ

必要な工具

ラックへ取り付けするために必要な工具はプラスドライバのみです。

取り付け手順 ～NEC製ラック/他社製ラック～

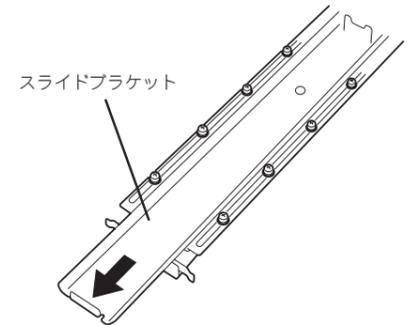
本装置はNEC製、および他社製のラックへ取り付けすることができます。次の手順で装置をラックへ取り付けます。

重要

NECのラック(N8540-28/29/38)への取り付けについては、この後の「取り付け手順～N8540-28/29/38用～」をご覧ください。モデルの識別はラックに貼り付けられている装置銘板で確認できます。

1. ガイドレール(U)アセンブリのライドブラケットを固定しているネジ8本をゆるめる。

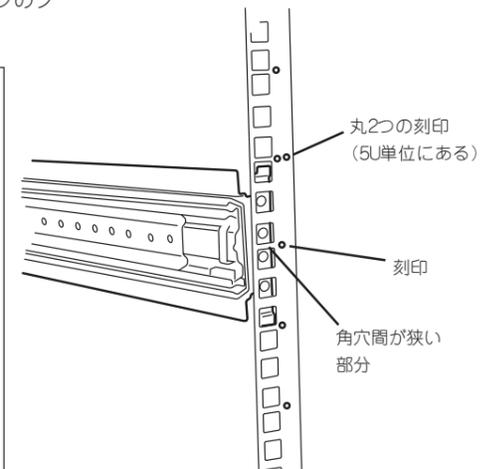
ラックの奥行き(前後の支柱間)にガイドレール(U)アセンブリの長さを合わせるためです。ネジをゆるめるとライドブラケットが前後にスライドします。



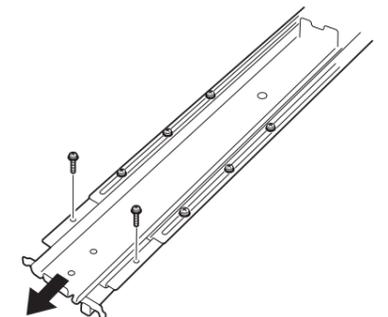
2. ガイドレール(U)アセンブリをラックのフレームに位置決めする。

チェック

- ガイドレール(U)アセンブリの取り付け方向を確認してください。
- ラックの支柱にはネジ止め用の角穴があります。前後の角穴の間隔が狭い部分がガイドレール(U)アセンブリの中心に位置するように位置決めしてください。NEC製のラックでは、1U単位に丸い刻印があります。刻印がガイドレール(U)アセンブリの中心に位置するように位置決めしてください。



ラックの奥行き分の長さが足りない時は、先端にあるネジ2本を外してライドブラケットを伸ばしてください。

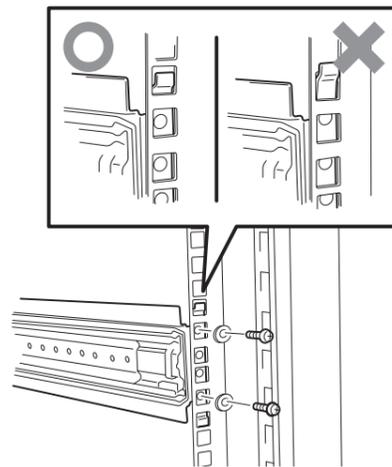


<次ページへ続く>

3. ガイドレール(U)アセンブリをネジA(2本、前後で4本)とワッシャ2個(前後で4個)で固定する。

チェック

- ガイドレール(U)アセンブリの先端にあるフレーム先端がラックの角穴のフレームに突き当たっている状態で、レールのネジ穴(4個)が角穴から確実に見えていることを確認してください。
- レールが水平に位置決めされていることを確認してください。



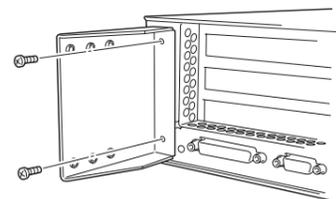
4. 手順1でゆるめたネジを締めてスライドブラケットを固定する。

5. もう一方のガイドレール(U)アセンブリを手順1~4と同様の手順でラックに取り付ける。

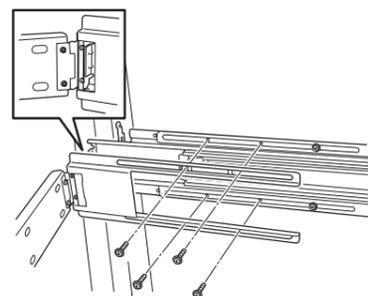
チェック

すでに取り付けているガイドレール(U)アセンブリと同じ高さに取り付けていることを確認してください。

6. ネジB(2本)でアームブラケットを装置背面に取り付ける。



7. ラック背面から見て左側のガイドレール(U)アセンブリにあるレールをラック前面に少しスライドさせる。



8. アームアセンブリ(SA)の端をガイドレール(U)アセンブリに固定する。

重要

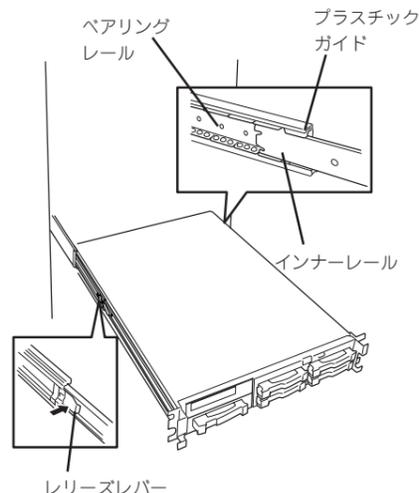
上図のようにアームアセンブリ(SA)の継ぎ目の部分とガイドレール(U)アセンブリの先端を突き当てて、アームアセンブリ(SA)の取り付けに必要なネジをガイドレール(U)アセンブリからいったん取り外し、アームアセンブリ(SA)と共締めし直します。

9. 2人以上でExpressサーバをしっかりと持ってラックへ取り付ける。

注意

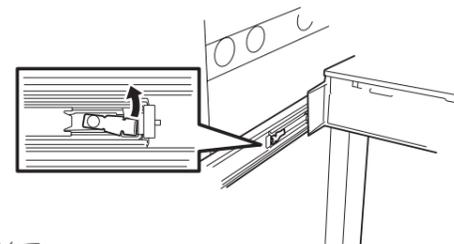
- 一人で持ち上げない
- 指を挟まない

Expressサーバ側面のインナーレールをラックに取り付けたレールに確実に差し込んでからゆっくりと静かに押し込みます。インナーレールの差し込み口でプラスチックガイドとベアリングレールに差し込むようにすると取り付けやすくなります。途中でExpressサーバがロックされたら、側面にあるリリースレバー(左右にあります)を押しながらゆっくりと押し込みます。



チェック

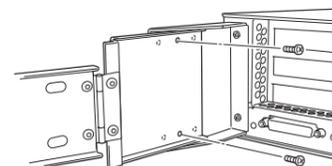
途中でロックされた場合は、レール中央部分にあるロックレバーの状態を確認してください。ロックされている場合は、レバーを水平にしてロックを解除してから差し込んでください。



初めての取り付けでは各機構部品がなじんでいないため押し込むときに強い摩擦を感じることがあります。強く押し込んでください。

10. アームアセンブリ(SA)のもう一方の端をアームブラケットにネジB(2本)で固定する。

アームブラケットの6個のネジ穴のうち中央の2個のネジ穴に固定します。



11. Expressサーバを何度かラックから引き出したり、押し込んだりしてスライドの動作に問題がないことを確認する。

12. 前面の両側にあるセットスクリューでExpressサーバをラックに固定する。

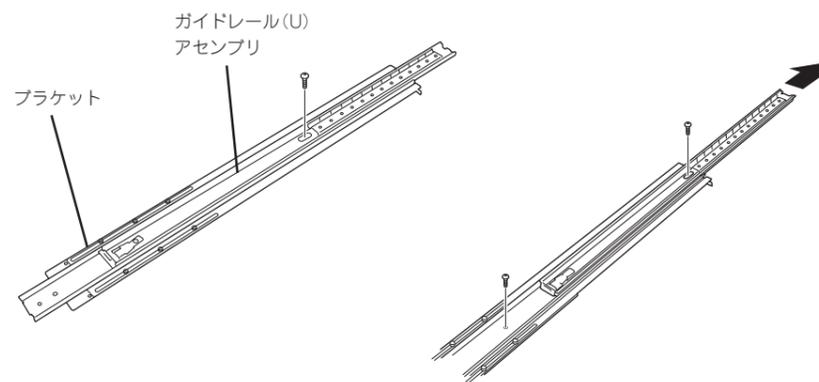
13. フロントベゼルを取り付ける(「ユーザーズガイド」参照)。

以上で完了です。

取り付け手順 ~N8540-28/29/38用~

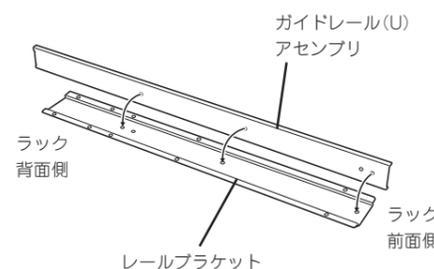
N8540-28/29/38のラックへ取り付けるときは、次の手順に従ってください。

1. ガイドレール(U)アセンブリからブラケットを取り外す。
レールをスライドさせてネジ(3本)を取り外してください。



2. ガイドレール(U)アセンブリをレールブラケットに取り付ける。

ネジ穴(3カ所)を合わせてからレールブラケットの上にガイドレール(U)アセンブリを置きます。手順2と同様の方法でレールをスライドさせてネジ(手順2で取り外した3本)で固定します。

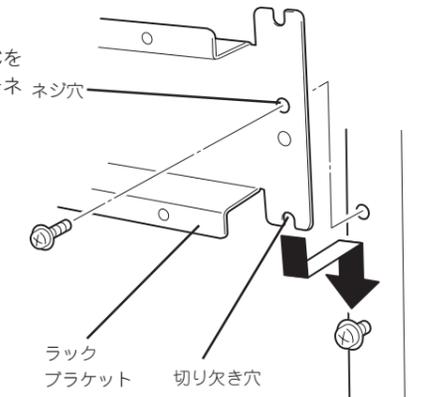


3. ラックブラケットを固定する。

ラックブラケットの下側を固定するネジCを仮止めし(前後とも)、ラックブラケットをネジ穴の上に載せてから固定します。

チェック

- ラックブラケットは上側のネジ穴と下側の切り欠き穴で固定されます。それぞれの穴とラックのネジ穴が合っていることを確認してください。
- レールが水平に位置決めされていることを確認してください。

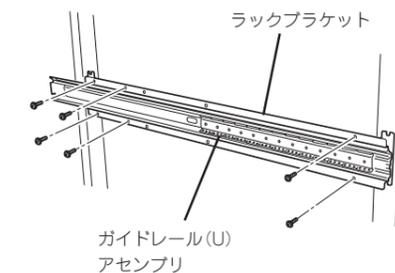


4. ラックブラケットにガイドレール(U)アセンブリをネジC(6本)で固定する。

5. もう一方のラックブラケットにガイドレール(U)アセンブリを手順1~4と同様の手順でラックに取り付ける。

チェック

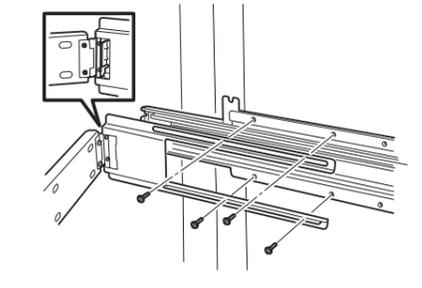
すでに取り付けているガイドレール(U)アセンブリと同じ高さに取り付けていることを確認してください。



6. 「取り付け手順 ~NEC製ラック/他社製ラック~」の手順6~13を行う。

重要

ただし、手順8のアームアセンブリ(SA)の取り付けでは、右図のようにアームアセンブリ(SA)の継ぎ目の部分とガイドレール(U)アセンブリの先端を突き当てて、アームアセンブリ(SA)の取り付けに必要なネジをガイドレール(U)アセンブリからいったん取り外し、アームアセンブリ(SA)と共締めし直します。



以上で完了です。

ケーブル接続時の注意事項

ケーブルを接続するときは次の点について注意してください。

- ケーブルタイで固定してください。
- ケーブルがラックのドアや側面のガイドレールなどに当たらないようフォーミングしてください。
- 電源コードは装置のACインレット部分で少したるませる程度にフォーミングしてください。装置を引き出したときに電源コードが抜けるのを防ぐためです。
- 電源コードのプラグ部分が圧迫されないようにしてください。

